

平成
25
年度

一般会計補正予算

3月6日 一般会計補正予算審査特別委員会を開催 委員長 角谷 勉

1億1700万2000円を追加 総額83億8758万2000円

歳入（収入）の主な増減

| | |
|---------|------------|
| 町民税（個人） | 2000万円増 |
| 固定資産税 | 5000万円増 |
| 地方交付税 | 204万5000円増 |
| 国庫補助金 | 866万円減 |
| 県補助金 | 177万円減 |

歳出（支出）の主な増減

| | |
|-----------------|--------------|
| 財政調整基金（町の貯金） | 1億707万5000円増 |
| 共同浴場指定管理料 | 550万円増 |
| 病院事業会計補助金 | 4000万円増 |
| 克雪すまいづくり支援事業補助金 | 287万9000円減 |
| 統合文教施設建設費 | 1850万円増 |

主な質疑

問 木造住宅耐震診断支援事業と改修支援事業は、この何年か全く実績がないのではないか。もっと制度を広報するか、別の方法を考えるべきではないか。

答 耐震診断支援事業は、指摘のとおりもっと情報を出していきたい。改修支援事業は、耐震診断を受けた物が対象となり実績はない。

問 寒冷地での福祉目的の灯油購入助成に対し、特別交付税で予算措置されると国会の予算委員会審議で話があった。湯沢町でそれが反映されるとしたらどのような形になるか。また現状のような助成の制度はあるのか。

答 その件に対してすぐ提供できる情報は今持っていない。ただし、社会福祉協議会に委託している事業で、福祉目的の除雪等にかかる灯油購入の助成はある。

問 文教施設整備費の工事請負費増は風除室の設置や断熱材の増工というが、当初から雪国仕様で大丈夫との説明だった。今頃なぜと感ずる。何かミスがあったのか。

答 最初から断熱材は考慮していたが、やはり結露の心配があるとのこと、さらにかなり厚い断熱材を入れたものだ。風除湿は雪のことや冷房効果のことを考え、付けた方が良かったとなった。

全員賛成で可決



断熱材などにより建築費増額（湯沢学園）



燃料代等で指定管理料増額